

Excel

数式・計算ショートカット7選



No	ショートカットキー	こんなときに役立つ！				
1	オートSUMで合計 Alt + = ※ 日本語配列のキーボードでは Alt + Shift + = で入力できます ※ 確定前に参照範囲を確認	売上金額をSUMで一瞬で合計したい <table><tr><td>100</td></tr><tr><td>200</td></tr><tr><td>300</td></tr><tr><td>合計 600</td></tr></table>	100	200	300	合計 600
100						
200						
300						
合計 600						
2	関数を選んで挿入 ↑ Shift + F3 ※ 引数の指定が必要	AVERAGEなどの関数を一覧から選びたい <table><tr><td>関数を選択</td></tr><tr><td>→</td></tr><tr><td>AVERAGE</td></tr></table>	関数を選択	→	AVERAGE	
関数を選択						
→						
AVERAGE						
3	参照を固定する F4 ※ 数式編集集中の参照に対して操作	コピーしても税率セルを固定したい <table><tr><td>F1</td></tr><tr><td>→</td></tr><tr><td>\$F\$1</td></tr></table>	F1	→	\$F\$1	
F1						
→						
\$F\$1						
4	長い数式バーを広げる Ctrl + ↑ Shift + U ※ 数式の値は変更されない	長いIF関数の数式を広く見たい <table><tr><td>=IF(...)</td></tr><tr><td>↓ 展開</td></tr><tr><td>=IF(A1>0, B1+C1,0)</td></tr></table>	=IF(...)	↓ 展開	=IF(A1>0, B1+C1,0)	
=IF(...)						
↓ 展開						
=IF(A1>0, B1+C1,0)						
5	数式を再計算 F9 ※ 自動計算時は通常不要	手動計算で結果を更新したい <table><tr><td>値を変更</td></tr><tr><td>再計算 ↓</td></tr><tr><td>合計を更新</td></tr></table>	値を変更	再計算 ↓	合計を更新	
値を変更						
再計算 ↓						
合計を更新						
6	現在のシートを再計算 ↑ Shift + F9 ※ 他シート依存の式に注意	作業中のシートだけ計算したい <table><tr><td>売上を計算</td></tr><tr><td>集計</td></tr></table>	売上を計算	集計		
売上を計算						
集計						
7	全数式を再計算 Ctrl + Alt + F9 ※ 大きなブックでは時間がかかる	変更の有無にかかわらず再計算したい <table><tr><td>ブックA</td></tr><tr><td>→</td></tr><tr><td>ブックB</td></tr></table>	ブックA	→	ブックB	
ブックA						
→						
ブックB						

※ Windows版 Excel向け。図は模式図であり実画面ではありません。
キー配列・Fn・選択状態で動作が異なる可能性があります。